

三重大学医学部附属病院

～中央診療施設 Part II～



附属病院 病院長
竹田 寛

あなたが、もし「がん」と診断されたら…
三重大学医学部附属病院は三重県がん診療拠点病院として、患者さんと共に「がん」と向き合い、総力をあげて患者さん一人ひとりに適したがん治療に取り組みます。

平成16年4月(法人化)以降に設置された中央診療施設

- 平成17年11月 オーダーメイド医療部 三重大学 Vol.5 で紹介
- 平成18年6月 がんセンター
- 平成19年4月 感染制御部 三重大学 Vol.18 で紹介
- 平成19年11月 乳腺センター
- 平成20年6月 健診センター
- 平成21年1月 肝炎相談支援センター
- 平成21年4月 外来化学療法部

今回はがん治療の3つの部門を紹介します!



がんセンター

がんに立ち向かう!

センター長 中瀬 一則



近年団塊の世代ががん年齢を迎え、がん患者数は増加の一途をたどっています。当センターでは診療科の枠を越え、多部門の専門職が緊密に連携し、患者さん一人ひとりに最も適した治療法を迅速に決定したり、がんと診断された患者さんの肉体的、精神的苦痛の緩和や療養上の問題を解決するために、多職種の専門職からなるチームが全人的なサポートを行っています。

また、三重県のがん治療の拠点として、がん治療成績向上を目指し、様々な情報提供、啓発活動、がん専門職の育成を推進しています。

主な業務

毎月のリーダー会議*で種々の問題を検討し、強力な連携でがんに立ち向かいます。

*連携、教育、調査、治療、診断部門の各リーダー、県の担当者など11名で構成

- Tumor Board (腫瘍症例検討会)
各専門医が集まり適切な治療方針をスムーズに決定します。
- 緩和ケアチーム (がんサポートのスペシャリスト集団)
身体的、精神的苦痛が和らぐように最善を尽くします。
- がん相談支援センター (多職種連携による支援)
治療、心の問題、医療費のこと等お気軽にご相談ください。
- 院内がん登録 (今後のがん対策の要)
がん患者さんの診断・治療方法などをデータ化することで、より有効な治療方法や予防が可能になります。
- がん専門職の育成 (がん専門医・看護師・薬剤師)
高度化したがん医療の推進には、がんに特化した人材の育成が重要です。
- 市民公開講座 (地域住民の皆様対象)
がんに対する正しい知識の普及、啓発に努めています。
- 講演会・セミナー開催 (県内医療従事者対象)
県内の医療従事者への教育・啓発を行っています。

[がんセンターURL] <http://www.medic.mie-u.ac.jp/ca-center/>

三重県全域で「院内がん登録」が早く普及するといいね!



乳腺センター

全員が女性スタッフ!

センター長 小川 朋子



25人に1人。これは今日本人女性が乳がんにかかる割合です。しかもその数は年々増加し30～60代女性の死亡原因の第一位となっています。

しかし、乳がんは早期に発見し、治療すれば完治できる可能性が高いがんです。

当センターのスタッフは、全員が乳腺に関する知識と技術を持った女性です。乳房に関する不安をお持ちの方は、1人で悩まず早期に受診してください。

また、患者さんに県内全域で同じレベルの診断・治療を提供できるように、地域の医療機関と連携した医療体制作りを進めていく予定です。

特徴的な診療

腫瘍内科医、放射線科医、病理医などとの連携で、診断から治療までの一貫したチーム医療体制が整っています。

- 先進的な検査
マンモグラフィ、超音波(エコー)、マンモトーム生検、MRIなどでがんの広がりや正確に診断します。
- 外科的治療
乳腺外科医による手術を主体とし、病変部位の切除だけでなく、乳房を形良く残せるよう、手術方法を工夫しています。
- 放射線治療
医療チームの医師達が個々の患者さんの病状を検討し、適切な時期に放射線治療が施行されます。
- 乳房再建外来
形成外科医による診療で、乳房とともに女性としての自信も取り戻すお手伝いをします。(第2火曜日午後・要予約)
- 地域医療
月に2回尾鷲総合病院や紀南病院に出向き、術前、術後の患者さんの診療を行っています。

女性スタッフだから受診しやすいね!



外来化学療法部

通院で薬物治療を!

部長 片山 直之



抗がん剤をはじめとするがん薬物療法は、現在外来通院で行うことが主となっています。そのため家庭生活や仕事との両立をしながら治療を受けることができます。

かつては「抗がん剤治療=苦しい」というイメージがありましたが、医療の進歩により副作用を最小限に抑えることができるようになりました。

また、専門の医師、看護師、薬剤師が、患者さんにリラックスした環境で安心して適切な治療を受けていただけるように、各診療科と緊密に連携して心をこめて治療にあたっています。

診療内容

- 患者さんは各診療科の外来を受診していただきます。
- 血液検査でその日の身体の状態をチェックします。
- 担当医師が治療を受けられるか判断をします。
- 担当医師の指示で専門薬剤師が、化学療法部内の安全キャビネットで抗がん剤の調合をします。
- 調合された薬剤を数名でチェックし安全確認をします。
- 専門医と専門看護師が常に状態を観察しながら点滴をします。



スタッフも優しいしTV付きリクライニングシートも快適だよ!

